

平成 21 年度第 3 回委員会議事録

平成 21 年 11 月 17 日（火） 15 時 00 分～17 時 15 分

201 会議室

	<p>資料1……行財政改革プランの見直しについて</p> <p>資料2……七尾市の行財政改革(素案)</p> <p>資料3……第2回委員会の主な意見及び対応【今回配付資料】</p> <p>資料4……高柳委員からの質問事項【今回配付資料】</p>
事務局	<p>(資料3について説明)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 前回の意見に対する対応及び補足説明・ 国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計について
事務局	<p>(前回の質問事項に対する回答)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 長寿命化計画について・ 中学校の統廃合について・ 行政評価について・ 部長マニフェストについて・ 施策に対する体制の構築について
事務局	<p>(資料4について説明)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 欠席委員からの質問事項について（人事関係）
委員	<p>歳出削減を前面に出さない、数値目標は掲げないとのことだが、市民には財政の立て直しが達成されたという実感はない。依然厳しい状況ではないかと感じている。経費削減ということではなく、ケーブルテレビの加入率や下水道の接続率、税金の収納率の向上などは数値目標を掲げるべきではないか。</p>
委員	<p>数値目標を掲載するメリットとデメリットの説明は、まだ聞いていない。</p>

委員	目標額がないと委員会で何を議論すればよいのかがわからない。文章ばかりでは目標がわかりにくい。
事務局	ケーブルテレビ事業、下水道事業は経営計画を策定するということを今回のプランに明記させていただきたい。その内容は来年詳細に説明させていただく。また、数値目標を掲載するメリットとデメリットということ自体にこだわる必要がないと考えている。
委員	進捗状況や成果を公表するとのことだが、どういうものを考えているのか。
事務局	内容によって示せることは違ってくるが、取組項目一つ一つの進捗状況を示していきたいと考えている。
委員	計画期間全体の歳入、歳出はどう見込んでいるのか。
事務局	プランのP22に「中期財政計画の策定」の項目で示しているように、平成22年8月に今後5年間の中期財政見通しを公表する。8月には決算が出るので、前年度との比較や見込との差については、毎年状況を報告する。
委員	市税等の収入確保の目標は示さないのか。
事務局	P30、31のように、それぞれの実績の推移を委員会で報告していく予定で、仮に滞納整理額が前年度を下回った場合には、委員のみなさまからご検証いただきたいと考えている。
委員	それはおかしいと思う。今年度どのくらいを目指すのかというものを掲げるべきではないかと思うが。

委員	数字が示されていないと、何を目標にするかというのがわからない。納入率が年々低下している理由はいろいろあると思うが、目標は示すべきではないか。
事務局	「市税その他の収入確保」の項目について、数値目標を掲載するかどうかは今後検討させていただく。
委員	ケーブルテレビの加入率や下水道の接続率なども数値目標が必要ではないか。
事務局	今後策定する経営計画の中で示していく。
委員	経営計画と行革プランはどういう関係か。
事務局	行革プランでは、経営計画を策定するということを明記させていただきたい。計画の内容については来年検証していただきたいと考えている。
委員	なぜいま示せないのか。
事務局	経営計画については策定することを決めたばかりで、現在はできていない。
委員	経営計画を今の時点で策定していないから、行革プランに掲載できないというのはわかった。しかし、行政であってもスピード感をもってやっていかないといけないのではないか。民間では考えられない。

委員	<p>行政は民間の話を出されると辛いと思う。1次プランの5年間で世の中は大きく変わった。合併してまず財政の問題があった。</p> <p>これからは何が一番大事かということがはっきりしていない。職員研修のあり方などの話があったが、職員を上から押さえつけるのではなくて、市民が採点できるような仕組みが必要ではないか。</p> <p>学校や保育園など施設の適正配置にしても、誰がどういう基準で進めるのか。今後は、環境や、エネルギーを大切にするような取組みが重要になってくると思う。</p> <p>あと、プランの中に「さまざまな」というような形容詞が多いと思う。</p>
委員	<p>「中学校再編整備計画の推進」の項目が「財政の健全化」に区分されていることに疑問を感じる。統合は反対ではないが、現在各地域で議論されている状況なのに、本当にここまで具体的にプランに掲載するのか。また、御祓と朝日の統合問題はどのようにするのか。</p> <p>指定管理者の導入については良いことだと思うが、民間を活用してサービス向上を図ることを目的としているのに、現在指定管理をしている市の施設は経費削減のみに重点を置いていないか。体育施設においては、従来から指定管理している七尾地区の施設と、新たに指定管理した旧町の施設では人件費など基準がぜんぜん違うが、見直す考えはあるか。</p> <p>職員互助会に対して職員一人当たりいくら支出しているのか。その額は適正なのか。</p>
事務局	<p>中学校再編整備計画については、より良い教育環境の整備ということもあり掲載することとした。掲載している内容については、平成20年11月に教育委員会議で決定したもの。朝日中と御祓中の統合については、平成26年度以降ということ考えている。</p>

委員	<p>福田委員の意見を教育長や市長に伝えて、次回対応を報告していただければと思う。</p>
事務局	<p>学校の問題をプランの素案に載せたことは配慮が足りなかったかもしれないが、最終的に掲載するかどうかは議論していただければよいと考えている。今回意見をいただいたのでプランに載せるべきかどうかは今後検討させていただく。</p> <p>指定管理については、問題点（財団での運営）があることは認識しているが、現在のところ解決策はない。施設のサービス向上については、プランP 1 4に指定管理施設の管理状況の評価・公表することを明記している。このことを実施していくなかで、どのような解決方法があるのか検討していく。</p>
委員	<p>指定管理団体を行政が評価するより先に、指定管理をするということは行政が引き上げるというマイナス面がある。それをどうプラスに変えていくかという考えはあるか。</p>
事務局	<p>指定管理者制度自体がサービス向上や経費節減につながるという制度で、導入後どのように運営しているかということをもまず評価させていただきたい。その状況をふまえて解決策を検討していきたい。</p>
委員	<p>施設管理だけではなくて、ソフト事業を含めた指定管理の実施や、指定管理団体にソフト事業を委託するようなことを検討できないのか。</p>
事務局	<p>体育施設でのソフト事業については、体育協会が一定の役割を果たすべきではないかという意見があった。そのこともあり、指定管理者にどのような事業を任せるかという結論は出ていなかったと思うが、指定管理者の評価を通じて検討していきたいと考えている。</p>

事務局	七尾市には互助会はないが職員組合がある。職員一人当たり約 3,000 円強の支出がある。昨今、職員の福利厚生については厳しい状況にあるため、当市でも減額していきたいと考えている。
委員	個人への個別給付はあるのか。
事務局	個別給付というものは行っていない。
委員	教育の問題を先送りにしているような感じがする。教育施設の話はされているが、教育内容の話は議論されていないと思う。人間を育てるということをもっと考えないといけない。 市の中に審議会というものが多すぎる。整理・統合が必要ではないか。
委員	教育施設と教育内容の話はこの委員会の中では詳細に議論するものではないと思う。
委員	個別の問題はあるが、この委員会は部分最適ではなく、全体最適を議論する場であると思う。
委員	個別の詳細については議論する必要はないと思うが、ある程度の話がないと議論のしようがないということもある。
委員	小中学校の統廃合の委員を務めていたが、そのなかでは行財政改革のために統廃合が必要という話は一度もしたことはない。子どもたちに良い教育環境を与えるために統廃合が必要なのであって、この行財政改革プランに載っていることに驚きを感じている。
委員	公共施設の中の学校施設ということで掲載したのだと思うが、最終的に掲載するかどうかは、事務局側でも検討していただきたいと思う。

委員	<p>統廃合の対象校のことや、生徒数の適正規模などは、この場で議論すべきことではない。私たちもそのことを議論するためにここに来ているのではない。このプランの中では適正配置に努めるという程度でよいのではないか。</p>
委員	<p>今は、何を議論すべきなのかがはっきりしていない。</p>
委員	<p>今までこの委員会で議論を続けてきたのに、今更この委員会は何のためにあるかというのはおかしいと思う。</p>
委員	<p>今までは財政改革を主にやってきたが、今後は行政改革をやっていくということで、行政側も新しい考えを示してきているし、そのような姿勢は評価できると思う。そういう意味では、私たちもものすごい議論をしているのだと思うし、今一度行財政改革というものを考えなおす時期にきているのだと思う。</p>
事務局	<p>審議会の整理については、実態を調査して取組項目とするか検討させていただく。</p>
委員	<p>まちづくり基本条例について少し聞いておきたい。</p>
事務局	<p>まちづくり条例は、総合計画での「市民主体のまちづくり」という基本方針を条例で担保するもので、七尾市では「(仮称)まちづくり基本条例」としているが、名称については今後議論・検討していく。イメージとしては、まちづくりの主体の定義をしていきたいと考えており、先進自治体では、市民、行政、事業者、議会と明記しているところもある。「市民参画と協働」という柱立てで、住民投票ということにも踏み込んでいる自治体もある。地域審議会等の運営については、どのような形で市民が参画できるのかということもある。また、「市民の自治」ということでは、地域づくり協議会とまちづくり条例との関係や、コ</p>

委員	<p>コミュニティ、生涯学習等の市民の自治体的な活動についての基本的な考えを明記して、しっかりしたものを策定していきたいと考えている。</p> <p>まちが活性化するためには、まちづくりの単位は町会が一番良いと思う。各町会が活性化しないと、いろいろなことにつながっていかない。今後は、町会にどれだけ力をつけさせるかが課題だと思う。地域づくり協議会などでは単位としては大きすぎると思う。</p>
委員	<p>条例を策定していく中で、個別に議論することではないかと思う。</p>
委員	<p>情報公開の項目がいくつかあるが、ケーブルテレビやホームページを見ることができる人の割合は、どのくらいか把握しているのか。</p>
事務局	<p>ケーブルテレビの加入率は現在33.4%。ホームページについては閲覧数のデータがあり、08年1月から09年8月までの20ヶ月間で39万7千件のアクセスがある。県内は26万2千件、県外は13万5千件という内訳となっている。</p>
委員	<p>ホームページについては、市民がどれだけ見ているかというデータは無いようだが、市には情報公開のためにあらゆる努力をしてほしいと思う。</p>
委員	<p>まちづくりに必要な職員の意識改革というのは少しおかしな感じがする。市民の意識改革ということも必要なのではないか。</p>
委員	<p>納税意識の啓発を小中学生以外にも対象を拡げて実施するとのことだが、小中学生は税を納めているのか。実施しやすいから子どもたちだけにやってきたのではないか。そういうことも意識改革していく必要があると思う。</p>

委員	<p>庁内看板の見直しの項目については載せる必要がないと思うし、各項目については完成とする前に、もう一度事務局側で整理してみてほしい。</p>
委員	<p>市営住宅の駐車場まで料金を徴収するのか。</p>
事務局	<p>市営住宅の駐車場は現在無料であるが、県営住宅や雇用促進住宅は有料となっておりアンバランスな状況である。料金については、土地の単価や面積を考慮し、不公平が生じないようにしていきたい。</p>
委員	<p>1次プランの実施により財政の立て直しが達成されたとのことだが、経常収支比率を見るとまだまだ健全化したとはいえないと思う。2次プランとしていろいろな項目が出されているが、全体的にはこれでいいのではないかと思う。しかし、学校や第三セクター、指定管理などの項目に固有名詞を載せることについては疑問を感じる。</p> <p>庁内看板の見直しの話があったが、旧七尾市の人たちは庁舎内のことがわかると思うが、旧3町の人たち、特にお年寄りには本庁とかミナクルとかいわれても非常にわかりにくいと思う。合併し、旧3町の職員は本庁に集約してきている。中島町は旧七尾市と同等の面積があるが、現在の市民センターの少ない職員で支障をきたさずに運営できるのか。他の旧庁舎内もかなり空いている状況だが、有効活用のためにももう少し必要な人員を配置すべきではないか。</p>
委員	<p>分庁方式は、どこの自治体でも都合が悪いということで集約してきている状況で、また元に戻すという話はしないほうが良いと思う。</p>
委員	<p>合併した以上、合理化のためにやらないといけないこともあると思うが、今後さらに合理的に行政運営していくためには、ミナクルや市民センターなどを引き続き整理していく必要があると思う。</p>

委員	<p>道路や通信などのインフラ整備が進んだことにより、小さい単位で行政運営することで生じるムダが、市民負担につながるということもあり、それぞれが合併した。今後も人口規模などに応じて合理的な行政運営を考えていく必要があると思う。</p>
委員	<p>1次プランの実施期間で、これだけ多くの職員数を削減できたことは非常に評価できると思う。引き続き適正化をしていくとのことだが、適正化のためのはっきりした数字を出すべきではないかと思う。</p>
事務局	<p>正規職員については、類似団体と比較してもまだ200人ほど多い状況である。しかし、多いというのはあくまで正規職員数であって、類似団体をみても臨時職員等で補っている状況である。今後、正規職員については計画どおりに削減していきたいと考えているが、サービスの低下を招かないような体制とすることが重要と考えている。</p>
委員	<p>年齢構成のグラフを見ると、50代半ばと30代半ばが多い状況となっている。今後の職員採用をしっかりとしないと、後で大変なことになると思う。そのためには、20年、30年先のことを考えて計画をたてる必要があると思う。</p>
委員	<p>P33に公営企業の資金不足比率が載っており、「－」は資金不足がないことを示すという注釈があるが、P30,31に記載されている料金の滞納額がありながら、資金不足にならない理由を説明してほしい。そのことによって税負担などが増え、住民サービスの低下を招いていないのか。</p>
事務局	<p>必要な資金は起債などで対応しており、資金不足という状況になっていないため、「－」と標記している。収納状況についてはP31のとおりだが、不公平を生じないように徴収事務を行っている。</p>

委員	未収金がこれだけあるのに資金不足にならないのは、どこかで操作をしているのではないかと感じてしまう。そのことで市民負担が増えているのではないかということを知っている。そもそも料金設定が高いのではないか。
委員	資金不足比率については後日事務局から回答をいただきたい。
委員	「広域行政の見直し」については、あり方を見直すとのことだが、中能登町に配慮が足りないと思う。少し傲慢ではないか。地方自治という意味では、中能登町のことを尊重しないといけなのではないか。
事務局	合併して1市1町になり、今後効率的な運営をするうえで現在の広域圏組織が必要かという根本的な課題がある。そのことは中能登町も認識しており、現在の広域圏の業務を担ったらどうなるのかという視点から見直したいと考えている。
委員	広域地方分権というものがあり、他の自治体でも広域行政組織があるものをなぜ見直すのか。
事務局	広域圏の事務自体が減ってきている状況下において、その事務を基礎自治体が担ってもいいのではないかと考えている。
委員	今後委員会をどう進めるかということが課題だが。
委員	今日出た意見に対して、事務局から今日の最初に説明のあったような回答をいただきたいと思う。それによってプランをどう書き替えるかというものを示してほしい。今日これだけ多くの意見がでたので、それを全て委員長一任というわけにはいかないと思う。出た意見で修正するだけならいいが、事務局が意見を持ち帰って検討する項目がいくつかあった。事務局で検討して決定した対応策を確認するために、も

	<p>う一度委員会を開催していただきたいと思う。</p>
委員	<p>今日出た意見を事務局側で検討していただきたいと思う。</p>
事務局	<p>今日の委員のみなさまの意見を内部で検討を進めさせていただき、次回示させていただきたい。</p>